

# 1時間300mmの雨が降る!?

# 降雨体験車に乗ってみた!

近年、気候変動の影響で大雨の回数が増えたり、一度に降る雨の量が多くなったりと、雨による被害が深刻になっているんだ。今回、降雨体験車で台風やゲリラ豪雨による雨や風の強さを体感してみたよ。



千陽ちゃん (10歳)

陽向ちゃん (12歳)

## 今回訪問したのは国土交通省関東地方整備局関東技術事務所

関東地方整備局は、関東エリアの川や道路、港、空港などの整備や管理をすることで、安全・安心な暮らしをサポートしている、国土交通省の地方支部! 地震や水害が起きると、緊急災害対策派遣隊「TEC-FORCE(テックフォース)」を派遣して被災した自治体を応援・支援しています!



## 大雨を体験!

降雨体験車で、これまで日本で降った最大級の雨(1時間300mm)を体験! 台風やゲリラ豪雨の怖さやどんな備えができるのかを学んだよ。



マンホールの蓋がない! 落ちたら危ないよ!

足元の水の中から急にマンホールが!!

気象庁では、1時間30~50mmの雨を「バケツをひっくり返したように降る」激しい雨と表しているよ。ということは、その10倍くらいある1時間300mmの雨がどれくらい危ないかわかるね!



胸がざわざわしてきた...



雨と風が強くて、目を開けてられないよ~

### こんな体験も...!



災害時に活躍する車を紹介してもらったよ! この排水ポンプ車は大雨で家や道路に溢れた水を川などに戻しているよ。



自然災害体験車で震度4の揺れを体験! 大規模地震が起きたときにとるべき行動や事前の備えを学んだよ。



雨を貯める大きな下水道管



提供: 国土交通省江戸川河川事務所

ほかにこんなすごい施設が...! 地底50mを流れる世界最大級の地下放水路「首と蛇んがいかくほうすいる 都圏外郭放水路」。大雨で周辺の川が洪水になった時には、この中に水を貯めてから江戸川に流すことで川が溢れるのを防いでいるんだ!

### 大雨に備えてみんなにできること

- ①ハザードマップを確認する
- ②避難場所や道順を調べる
- ③非常時の持ち出し品を準備する
- ④家族と緊急時の連絡方法を決める



一番強い雨が降った時は、風や雨の強さで転ばないか心配だった。今、学校で水害のことを勉強しているから、それと重なって面白かった!



## 大雨の被害を減らすために、下水道は何をしてるの?

街に降った雨を排除することも下水道の大事な役割の一つ。みんなの安全を守るために、雨を貯める大きな管や池を作ったり、下水処理場が浸水しないように、雨に強い構造に改造しているんだよ。

関東技術事務所からのお願い

### 大雨に備えよう!

台風やゲリラ豪雨は、激しい雨や強風をもたらすため、とても危ないです。普段から、逃げる場所やどう行動するかを家族で話し合っておきましょう。自分の命は自分で守ることが大切です。